

令和4年度事業報告

1 育英奨学事業の実施

(1) 交通遺児の実態調査の実施

令和4年度も全道の市町村、幼稚園、保育園及び小学校から高等学校までの全学校の協力を得て実施しました。(令和4年8月調査)

その結果は、次のとおりです。

地区別	遺児数	世帯数
石狩地区	65	46
渡島地区	17	10
桧山地区	—	—
後志地区	17	10
空知地区	18	13
上川地区	18	12
留萌地区	—	—
宗谷地区	4	1
オホーツク地区	7	7
胆振地区	9	5
日高地区	5	3
十勝地区	16	9
釧路地区	26	15
根室地区	6	4
合計	208	135

* 石狩地区には、札幌市を含む。

* 大学等への進学者を含む。

(2) 奨学金の支給（高校生及び大学等生）

昭和63年度から高校生を対象に開始し、現在月額2万円（年額24万円）を申請により支給しています。

また、令和4年度からは、高校生に加え、新たに大学生、短期大学生、専修学校（専門課程）生に対しても月額1万円（年額12万円）を申請により支給することとしました。令和4年度の支給状況は次のとおりです。

〈高校生〉

出願者33名 採用者32名 支給者32名

〈大学等生〉

出願者42名 採用者40名 支給者40名*

(支給者のうち3名については、退学等により前期分のみの支給)

なお、支給に当たっては、公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金から80万円の助成を受けています。

(3) 入学祝金の贈呈

平成元年度に小、中学校の新入学児童生徒を対象にはじめ、平成26年度からは高校生も対象とし、1人2万円の入学祝金を贈呈しています。

また、令和元年度からは、大学等への進学者も対象として、短期大学及び専門学校等は1人5万円、大学は1人10万円を贈呈することとし、さらに令和3年度からは短期大学及び専門学校等についても大学と同額の10万円を贈呈することとしました。

令和4年度は、38名に贈呈しました。

小学校	4名
中学校	10名
高校	10名
大学等	14名
計	38名

(4) 修学旅行支援金の支給

平成24年度に小、中学校の修学旅行参加者を対象にはじめ、平成26年度からは高校生も対象とし、小学生1人1万円、中学生1人2万円、高校生1人3万円を支給しています。

令和4年度は、16名に支給しました。

小学生	4名
中学生	6名
高校生	6名
計	16名

(5) 図書カードの贈呈

平成24年度に中学生以下の子供を対象にはじめ、平成26年度からは高校生、令和元年度からは大学等への進学者も対象とし、クリスマスカードに添えて1人3千円の図書カードを贈呈しています。

令和4年度は、184名に贈呈しました。

幼児	2名
小学生	32名
中学生	40名
高校生	50名
大学等	60名
計	184名

(6) 卒業祝金の贈呈

令和4年度から道内の高等学校を卒業し、進学をせず就職等をする交通遺児を対象として、1人5万円の卒業祝金を贈呈することとしています。

令和4年度は、4名に贈呈しました。

2 連絡相談活動の実施

本会事業の活用の促進や交通遺児の支援の充実などを図るため、随時、事業内容を各家庭に周知したほか、図書カード贈呈と合わせてアンケートを実施し、本会に対する意見要望などの把握に努めました。

また、行政機関の給付金交付情報や他団体が実施する支援内容の情報など、交通遺児家庭にとって有用な情報の提供に積極的に取り組みました。

その他、交通遺児やその家族の疑問、悩みを受け付ける窓口を設置し、適切な対応に努めました。

3 交歓交流事業の実施

交通遺児の激励と交通遺児家庭相互の交歓交流を図るため、次のとおりレクリエーションを実施しました。

- ・ 8月7日（日）に鶴雅ビュッフェダイニング札幌で昼食会を実施した後、道民笑いの日に合わせてカナモトホール（札幌市民ホール）で開催された「みんなら2022 おわらいライブ」を観覧し、15名の方に参加していただきました。
- ・ 12月3日（土）に新型コロナウイルス予防対策を兼ね、LINEのオープンチャット機能を活用したオンラインによる年末交流会（クイズ大会、抽選会等）を開催し、全道各地から59名の方に参加していただきました。

4 交通事故物故者慰霊祭

第47回交通事故物故者慰霊祭を、交通事故撲滅祈願と併せ8月23日（火）に札幌市内の札幌斎場において、45名の参列のもと厳粛に執り行いました。

この行事には、道、道警、道交通安全推進委員会、道交通安全協会等の関係団体のご支援ご協力をいただきました。

5 事業推進のための活動

令和4年度は、正会員の入会が1会員、賛助会員の退会が2会員あったことから、令和5年3月末現在では、正会員44、賛助会員51となっております。

篤志家からの寄付金や愛の募金箱の設置等については、できるだけ支援先に出かけるなど、その確保に努めました。

6 各種運営

(1) 各種会議の開催

(ア) 総会

	開催日・場所	議 題 等
定時総会	令和4年6月21日(火) 札幌テレビ塔会議室	1 令和4年度事業計画・収支予算 2 令和3年度事業報告 3 令和3年度収支決算・監査報告 4 役員を選任

(イ) 理事会

	開催日・場所	議 題 等
第1回理事会	令和4年5月20日(金) (決議の省略)	1 令和3年度事業報告 2 令和3年度収支決算・監査報告 3 役員を選任
第2回理事会	令和4年6月21日(火) 札幌テレビ塔会議室	1 令和4年度奨学金支給者 2 令和3年度財産運用結果 3 会長、副会長及び専務理事の職務の執行状況 4 会長、副会長(2名)及び専務理事の選出
第3回理事会	令和4年9月20日(火) (決議の省略)	1 会員の入会
第4回理事会	令和5年3月9日(木) 大通バスセンタービル1号館4階会議室	1 令和4年度奨学金支給者 2 会長、副会長及び専務理事の職務の執行状況 3 令和5年度財産運用計画 4 令和4年度交通遺児の実態調査結果 5 令和5年度奨学金の選考基準 6 令和5年度事業計画、収支予算 7 令和5年度定時総会の開催

(ウ) 会長・副会長会議

	開催日・場所	議 題 等
第1回	令和4年6月21日(火) 札幌テレビ塔会議室	1 令和4年度奨学金支給者の選考
第2回	令和4年11月17日(木) 本会事務所	1 令和4年度事業経過報告 2 令和4年度奨学金支給者の選考 3 令和5年度奨学金選考基準(案) 4 令和5年度実態調査結果 5 理事会、定時総会の開催時期

(2) 本会の活動内容の周知

ホームページの適切な管理を行うとともに、各種印刷物等により、本会の活動内容の周知に努めました。

附属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。